

● その他 災害復旧支援活動

企画名	宇治市における豪雨災害復旧支援ボランティア
実施日	2012年8月29日(水)～9月8日(土)
場 所	宇治市災害ボランティアセンター近辺
実施主体／運営	龍谷大学／ボランティア・NPO 活動センター
参加人数	応募25名、事前調査3名

■経緯・目的

2012年8月13日(月)の夜半～14日(火)の未明にかけて京都府南部周辺地域に豪雨災害が発生しました。(京都府南部地域豪雨災害)

8/14(火)には、宇治市災害ボランティアセンターが非常時体制に移行し、宇治市在住・在勤・在学の高校生以上のボランティアの受け入れを開始し、15日(水)には、その枠が京都府内に在住、在勤、在学の高校生以上に広がりました。それを受けて、大学の一斉休暇中ではありましたが、ボランティア・NPO活動センターでは、学生の安否確認をするとともに、宇治市の状況や大学としてボランティア募集を行う必要があるのかなどの情報収集を開始しました。

ボランティア・NPO活動センター内で協議の結果、大学として学生に呼び掛けてボランティアを募集し、豪雨災害復旧支援ボランティアを開始することとなりました。

■概 要

大学としてボランティアを募集する前に、情報収集を兼ねて8/18(土)にコーディネーター1名と3名の学生スタッフで宇治市災害ボランティアセンター(宇治市社会福祉協議会)を通じて復旧支援活動に参加しました。その後、宇治市災害ボランティアセンターと連絡を取り、ボランティアの受入方法などについて協議しました。その結果、以下の要領でボランティアを募集し、復旧支援活動を実施することとなりました。

募集内容等の詳細については下記のとおりです。

- 対 象：本学在学学生 および 教職員
- 活動日程：8月31日(金)～9月8日(土)
- 募集方法：前日の12:00までに募集を受付
実施の有無は、前日の15時頃まで

に連絡

- その他：4名以上の応募があったときに開催
- 活動内容：宇治市災害ボランティアセンターのマッチングにより、当日朝決定。
※天候等により当日中止あり
- 持 物：交通費 ※宇治駅までの移動費用
汚れてもよい服装(長袖・長ズボン)
カップ、帽子、タオル、軍手、作業用ビニール手袋、長靴と替えの靴、着替、昼食、飲み物
- 集合時間：8:30
- 集合場所：JR宇治駅改札前
- 解散時間：16:30頃 現地解散
- 保 険：現地加入(費用不要)

計25名の学生の応募がありましたが、活動予定期間中に宇治市災害ボランティアセンターが平日の活動を中止したこと、ボランティア希望者が男子学生のみの方に、女性ボランティアのみが求められるなど、なかなかマッチングが上手くいかず、実質の活動は1日のみで、個人宅の床下の泥かきを行いました。活動ができたのは、引率者を含め7名でした。

9/7の時点で、宇治市災害ボランティアセンターと連絡を取り、必要時に募集・実施を行うことを確認し、この活動を終了としました。



■コーディネーター所感

大学の一斉休暇中にこの災害が起こったため、初動が遅れたことが、大きな反省点です。

最近、夏場の豪雨災害が多発している状況を踏まえ、休み期間中の動き方等、センターとして検討しておく必要があることを痛感しました。

しかし、短期間のHPでの呼びかけにもかか

わらず、今までセンターに縁がなかった学生が参加希望の声を上げてくれたこと、学生スタッフが自発的に自分達で復旧支援活動に参加する準備を始めてくれたことは、とてもうれしいことでした。

〈報告者：竹田 純子

（深草キャンパス コーディネーター）〉